

【聖グレゴリオの家 宗教音楽研究所】2023年1月31日発行

◆2024年1月のお知らせ◆

主に賛美

皆さまお変わりなくお過ごしでしょうか。2024年が始まり1か月が終わります。

新年早々、予期せぬ出来事が起きて多くの方が不安になったことでしょうか。このメルマガの読者の方の中に、地震や津波で被災された方々、そして避難生活を余儀なくされている方々もおいでと思います。心からお見舞い申し上げます。被災地は地域によって状況が異なり、復旧ならびに復興に向かうスピードも異なることでしょうか。厳冬期という条件も加わり生活基盤回復の長期化とともに、町の再建となると多くの困難が予想されます。被災された方々の慰めと平安とがありますようにお祈り申し上げます。

聖グレゴリオの家も深夜ミサで新年がスタートしました。メールマガジン購読者の皆さま、今年もどうぞよろしく願いいたします。

◆【報告】新年深夜ミサと主の公現ミサ

聖グレゴリオの家での2024年は、1月1日深夜0時からの「神の母聖マリアの祭日のミサ」と1月7日（日）「主の公現のミサ」の典礼から始まりました。

ミサおよび聖務日課は、通常通り行っております

グレゴリオ聖歌による主日のミサは毎週10時30分からです。

<https://st-gregorio.or.jp/> 【報告】神の母聖マリアの祭日のミサと主の公現/

◆【お知らせ】灰の水曜日ミサ

教会暦で四旬節に入ります灰の水曜日ミサは、2月14日（水）10:30から執り行われます。

司式はマルシリオ神父です。

<https://st-gregorio.or.jp/> 【お知らせ】灰の水曜日ミサ 2月14日 1030/

◆【追悼】聖グレゴリオの家の元理事長クラウディウス・バルス神父

ドイツ南部・ミュンヘン郊外にあるザンクト・オットーリエンのミッション・ベネディクト会士であるクラウディウス・バルス OSB 神父が1月8日に逝去されました。81歳でした。クラウディウス神父は2013年から2018年まで理事長を務められました。謹んで哀悼の意を表します。葬儀のミサ（レクイエム）は1月13日（土）10時30分からザンクト・オットーリエン大修道院でヴォルフガング・エクスラー大修道院長の司式により執り行われました。ミサは下記 URL の YouTube でご覧いただけます。

<https://youtu.be/G7VrCujEwJg?si=vsHfyxTvdDdBBrZY>

◆【ミサ・典礼のお知らせ】

聖歌隊団員、特に男声部を募集しています。本科などですでにグレゴリオ聖歌を学んだ方歓迎。グレゴリオ聖歌の興味のある方。宗派、信仰の有無は問いません。

ミサの前後に練習しています。

◆◆ゼミナール関連のお知らせ◆◆

◆【お知らせ】合唱・合唱指揮ゼミを参加者募集中です

モーツァルト音楽のスペシャリストである本学講師の牧野成史先生による合唱・合唱指揮ゼミを3月9日から開講する予定です。自ら歌い、指揮法も学ぶ全8回のゼミナールです。募集人員は8人以上です。

詳細は下記をご覧ください。

<https://st-gregorio.or.jp/wp-content/uploads/2024/01/9df0841eeb39aa46207beb037d083985.pdf>

<https://st-gregorio.or.jp/合唱・合唱指揮ゼミナールの受講者を募集します/>

◆【お知らせ】特別講義 グレゴリオ聖歌～セミオロジー（古楽譜記号解説解釈）にもとづく演奏～

「特別講義 グレゴリオ聖歌～セミオロジー（古楽譜記号解説解釈）にもとづく演奏～」の講座の開講が1月から3月に変更となりました。改めてお知らせします。声の出し方、母音の位置などを中心に学びます。

開講期：3月23日～2024年6月の第4土曜日（全4回）

[譜読み]14:15～14:45, 講師：上出朝子 [講義]14:45～16:30 講師：橋本周子

※オンライン（ZOOM）での受講も可能です。

[https://st-gregorio.or.jp/wp-](https://st-gregorio.or.jp/wp-content/uploads/2024/01/a9ce2226064167c0e68e3170a46248f4.pdf)

[content/uploads/2024/01/a9ce2226064167c0e68e3170a46248f4.pdf](https://st-gregorio.or.jp/wp-content/uploads/2024/01/a9ce2226064167c0e68e3170a46248f4.pdf)

◆【お知らせ】子供オペレッタ教室の受講者を募集します

子供オペレッタ教室の受講者を募集しています。対象は3歳から高校生です。今年は「青い鳥」（作詩：海野洋司、作曲：福田和禾子）を上演します。レッスンと本番はすべて聖グレゴリオの家で行います。5月12日から開始します。本番を含め全12回のレッスンです。本番は12月25日17時からの予定です。

案内はこちらから。

<https://st-gregorio.or.jp/wp-content/uploads/2024/01/c5078b0aba485e75122c732997d8e8f0.pdf>

また、昨年12月25日のクリスマスに行われた子供オペレッタ教室のコンサート報告をこちらからご覧いただけますのでご覧ください。

<https://st-gregorio.or.jp/【報告】オペレッタ教室クリスマスコンサート-を/>

◆【お知らせ】ピアノ教室の受講生を募集しています

火曜日と金曜日に開催しているピアノ教室の受講生を募集しています。グレゴリオの家にあるドイツ・ライプツィヒのブリュートナー社製のピアノで、レッスンします。子どもから大人までどなたでも受講可能です。受講生の技術レベルに合わせて指導します。そして音楽の楽しさを感じていただけます。年一回発表会を開催しています。

お問合せやお申込みについては、ピアノ教室専用サイトをご覧ください。

ホーム | Pianolessonschooll (stgregoryhouse.wixsite.com)

◆【お知らせ】各ゼミナール参加者を募集しています

教会音楽全般を学習する目的の教会音楽科とは別に、グレゴリオ聖歌、ラテン語、声楽、発声、オルガン、ピアノ、チェンバロ、古楽合奏教室などのゼミナールを開講しています。

ゼミナールは、各々のスケジュール（ウェブサイトを確認ください）に合わせ、それぞれの専門分野に精通する講師から直接指導を受けることができ、半年あるいは1年かけて学習していきます。

基本的には対面授業で行っています。特別ピアノ講座や発声療法・童謡歌曲は1回だけでも受講可能なほか、グレゴリオ聖歌やラテン語入門はZoomを利用してオンラインで参加できる講座もあります。

下記のURLから案内をご覧ください

<https://st-gregorio.or.jp/> 【ゼミナールのご案内】2023年度のゼミナール。受/

【編集後記】

新年のスタートは地震と2機の航空機の接触事故でした。人は一人では生きていけない、他者とともにつながって生きていくことの大切さを感じる毎日です。音楽もひとりでは存在しません。誰かと共に、あるいは誰かのために奏でていく作業が必要で、それが人を生かしていきます。決して簡単ではありませんが、この一年も地道にコツコツとお手伝いをしていきたいと思います。すでにあちこちで梅が開花しています。少し早いように感じます。このぶんだと桜の開花と春の到来も早いのでしょうか。季節が変わるスピードは徐々に早まっているのかもしれませんが。人は自然と共生しなければなりません。しなやかに。

1月14日に開催されたベルナルド・フォクルール氏のオルガンコンサートは早くからチケット販売が好調で昨年末には予定枚数に達してしまいお断りする事態となりました。キャパシティが限られている事情をお察しいただければ幸いです。(HH)

それぞれの記事に関する詳細は、各URLを開いてお読みいただけます。

なお、今後の予定など、新しいお知らせは聖グレゴリオの家のウェブサイトにも随時アップしていきますので、どうぞご覧ください。

聖グレゴリオの家の活動についてのお問い合わせ、メールマガジンの感想、配信を希望される案内などがありましたら、下記までお送りください。メールアドレス：info@st-gregorio.or.jp ウェブサイトのお問い合わせページからも送信できます。

【聖グレゴリオの家 宗教音楽研究所】 <https://st-gregorio.or.jp/>

<メールマガジン No.31> 2024年1月31日発行

このメールマガジンは、聖グレゴリオの家のメールマガジン購読者、賛助会員、友の会員、聖グレゴリオの家の教会音楽科やセミナーで学ぶ者、主催のセミナーなどで問い合わせをいただきメールアドレスをお聞きしている方にお送りしております。
